

Information

媒体概要(予定)

発売◎2017年3月23日(予定)
仕様◎A4変型/右開き/無線綴じ/128ページ(予定)
発行部数◎5万部(予定)
予価◎980円(税込)

広告料金

広告枠	スペース	広告料金	サイズ(mm)
表4	1P	¥1,300,000	260×190
表2見開き	2P	¥2,350,000	280×420
第二表2見開き	2P	¥2,300,000	280×420
表3	1P	¥1,050,000	280×210
目次対向	1P	¥1,100,000	280×210
本文4色1P	1P	¥1,000,000	280×210
本文4色見開き	2P	¥2,000,000	280×420

※表示金額に消費税は含まれておりません。
※タイアップ制作費は1Pあたり¥250,000(ネット)以上を申し受けます。

広告について

特集に隣接した連動企画で関連クライアント様のご出稿を承ります。
各種広告商品のご用意も予定しております。
詳しくは担当営業までご相談ください。

問い合わせ

ダイヤモンド社クロスメディア推進部

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17
TEL/03-5778-7220 FAX/03-5464-0783
E-mail/web_ad@diamond.co.jp

問い合わせ(広告原稿に関して)

ダイヤモンド社 媒体進行部

TEL/03-5778-7224 FAX/03-5464-0783

広告の最新情報は

<http://mediadata.diamond.ne.jp>

ダイヤモンド社のホームページ

<http://diamond.co.jp>

(Illustration:Chief Crow Daria/Shutterstock.com)

ダイバーシティ&インクルージョン
のココロを育てる

Orüjün (仮)

[オリジン]



2017年
3月23日
発売!
(予定)

生活や仕事にスタイルがあるように
人の心(ココロ)にも
それぞれのスタイルがある

ダイヤモンド社

Diversity & Inclusion

レズビアン ゲイ バイセクシャル トランスジェンダー

LGBTフレンドリーな “ココロ”を育てる国内初の雑誌発売!



「多様性を
受け入れる」
ってどういうこと?



Point
1

『Oriijin』はさまざまな“ココロスタイル”を提案します

「ALLY(アライ)」
(理解し、支援する人々)
になるって
どういうこと?

ココロスタイル

Kokoro style

ワークスタイルとライフスタイルをかたちづくる、
人の心の在りかた、人・物・事への向き合い方
価値観や仕事観の拠り所となるもの

ワークスタイル

Work style

人がどのように仕事をするかという方法や流儀

ライフスタイル

Lifestyle

人の価値観や姿勢が反映された生活様式

*[ココロスタイル]は当媒体の造語です

Point
2

『Oriijin』はLGBT情報の間口を広げます

Vol.001
Contents (案)

- 特集 1 | **社会が変わる 世界を変える[ココロスタイル]**
いま、なぜダイバーシティが求められるのか?
自分のココロに正しく向き合い、他者のココロを認めるメソッド
- 特集 2 | **世界はこんなにいつだってフレンドリー!**
あの国・あの都市の[多様性受容]の最新情報
- 特集 3 | **[フレンドリー企業]いま、そこにある最前線**
わたしたちが個性と多様性を尊重する理由

他、多数の特集記事を掲載予定



セクシャル
マイノリティの
人って、
どれくらいいる?



『Oriijin』の編集方針

『Oriijin』はLGBT対応マニュアル的な企業担当者向けの「BtoB」媒体としての側面とともに、「心(ココロ)の在り方と向き合い方」をダイヤモンド社ならではのコンテンツ力で継続発信し、「こんなココロ、こんな考え方、こんな生き方もある」ことを提案していく雑誌です。2020年の東京オリンピックに向かい、社会(企業)と個人が、より成熟し、シアワセになる情報を紡いでいきます。

『Oriijin』の想定読者

LGBTをはじめ、セクシャルマイノリティと称される人をアライ(理解・支援)する人、またはアライをこれから望む人

→ **主に
20~30代
(学生含む)**

LGBTをはじめ、セクシャルマイノリティと称される人にアライ(理解・支援)の姿勢を持つ、またはこれから望む企業関係者

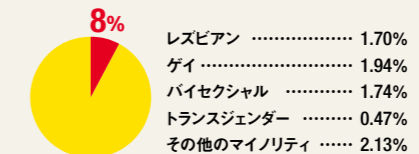
→ **主に
30~40代
(ビジネスマン、OLなど)**

『Oriijin』の基本テーマは「ダイバーシティ&インクルージョン」

現在、各企業はLGBT当事者(従業員)にどう向き合い、顧客に対して「フレンドリー」な姿勢をどうメッセージすべきかが、企業の業績を考える上でも重要になっています。また、国民の約5~8%存在するという当事者に対し、一般の人々はどう向き合えば良いのでしょうか?

『Oriijin』は、日本が真に「多様性を受容(=ダイバーシティ&インクルージョン)」する社会となり、すべての人々が“自分らしさ”を誇りながら生活できるよう、「LGBT」情報の間口を広げ「心(ココロ)の在り方と向き合い方」を永続的なテーマとします。

◎日本では約8%が、
セクシャルマイノリティの人たちです



LGBT総合研究所調べ、「LGBT調査2016事前調査」より
(有効回答数:89,336名)

発行が永く続くように、
我々と共にこの取り組みを
アライ(理解・支援)
して下さるよう
お願いします!